

## 2020年3月期上半期 決算説明資料

FRACTALE株式会社

2019年11月1日

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

1. 2020年3月期 決算概要  
(上半期実績および通期見通し)

# 2020年3月期 上半期実績および通期見通し

FRAC<sup>T</sup>ALE

(単位:百万円)

	2019年3月期 上半期		2020年3月期 上半期		2020年3月期 通期見通し	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	率
売上高	1,750	100.0%	138	100.0%	2,800	100.0%
営業利益	248	14.2%	29	21.0%	440	15.7%
経常利益	178	10.2%	13	9.7%	390	13.9%
税引前利益	178	10.2%	24	17.7%	381	13.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	177	10.1%	24	17.6%	380	13.6%
総資産	8,239	-	15,780	-	-	-
純資産	3,185	-	3,511	-	-	-
自己資本比率(%)	38.7	-	22.1	-	-	-
1株当たり純資産(円)	474	-	520	-	-	-

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 上半期実績

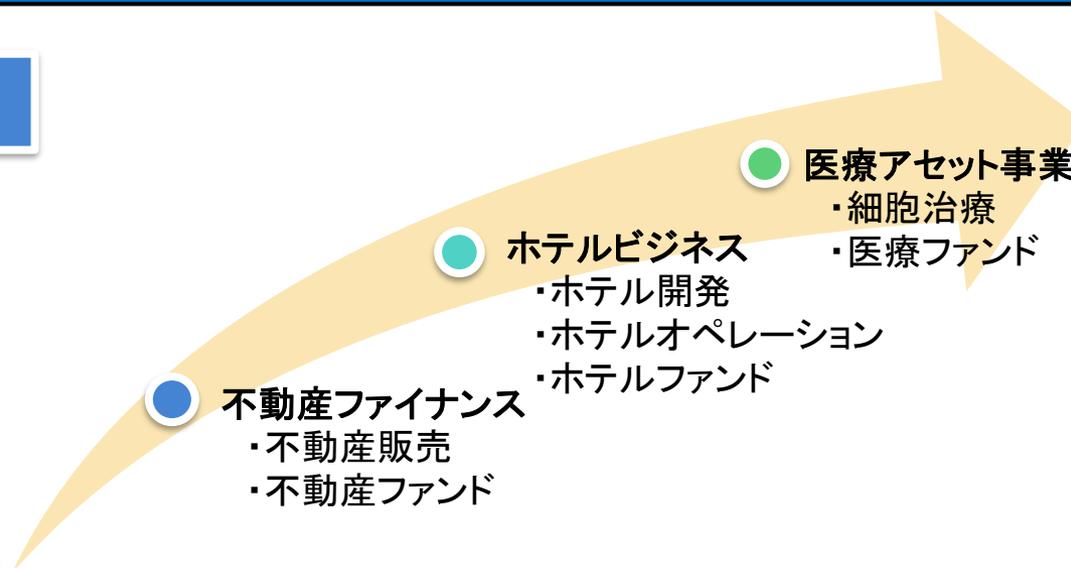
- ・前年度は保有不動産売却が上半期に偏重、一方、今年度は想定していた保有不動産の売却が上半期から下半期にずれこんだため、前年同期に比して減収・減益
- ・上半期にホテル事業の資産取得の実現により総資産は増加

## 通期見通し

下半期にずれこんだ販売用不動産の売却、並びに上半期に取得したホテル事業、ホテルオペレーション事業の売上・収益貢献他を想定しているため、通期見通しについては変更なし

## 2. 2020年3月期上半期 事業別トピック

## 重点施策



### 不動産ファイナンス

- ・営業体制を強化し小・中規模の開発用不動産の仕入強化、安定収益の拡大
- ・保有販売用不動産の入替え加速

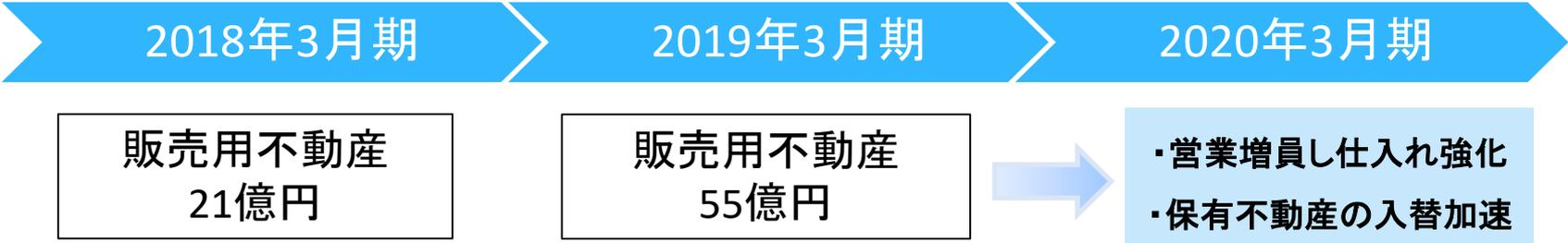
### ホテルビジネス

- ・ホテル金沢株(石川県金沢市)の株式取得による子会社化
- ・FRACTALEホテルマネジメント(株)を新規設立し、隈研吾氏デザインのホテル One@Tokyoのオペレーション業務の開始

### 医療アセット事業

- ・脂肪組織由来再生(幹)細胞による治療に取り組むサイトリ・セラピューティクス(株)の子会社化
- ・男性の腹圧性尿失禁は第Ⅲ相臨床試験が完了、早期の承認申請を目指す

トピック1: 不動産ファイナンスの事業拡大



保有不動産売却

高級別荘地として名高い旧軽井沢 雲場エリアで当社が保有する約2,500坪の別荘分譲地の販売開始が上半期から下半期に遅延



2019年11月より販売開始

## トピック2: ホテルビジネスの強化①

### ➤ ホテル金沢株式会社の全株式を取得し子会社化



#### 【ホテル金沢】

石川県金沢市堀川新町1番1号

JR金沢駅から徒歩1分の好立地に位置する金沢を代表するホテルの一つ。多数の観光スポットを有する金沢は、北陸新幹線の開業で観光客によるアクセスが大幅に改善し、国内外からの観光客数は年々増加傾向



## トピック2: ホテルビジネスの強化②

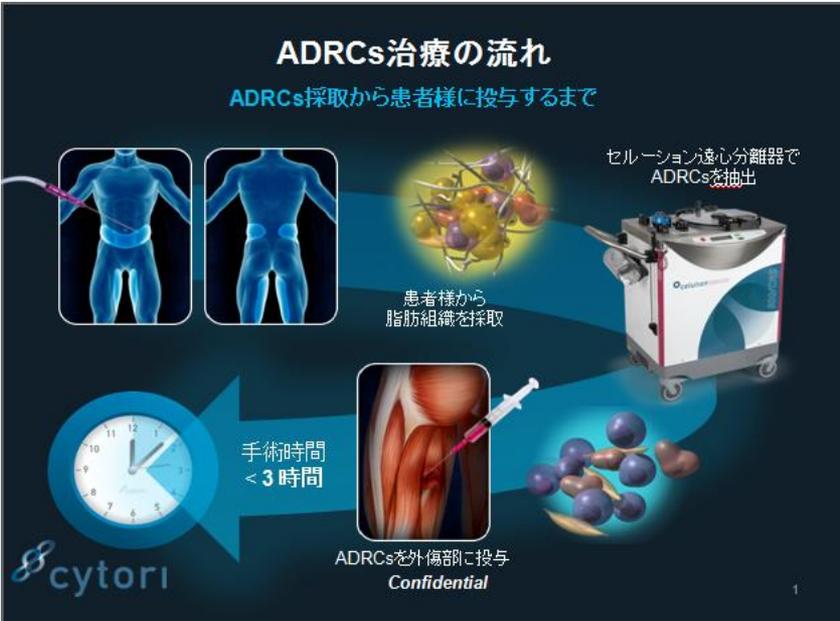
- FRACTALEホテルマネジメント(株)を新規設立し、ホテルオペレーション事業への進出
- 隈研吾氏デザインのOne@Tokyo(東京都墨田区)のホテルオペレーション業務の開始



※イメージ図

トピック3: 医療アセット事業による企業価値向上

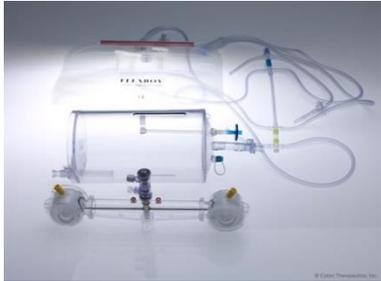
- 脂肪組織由来再生(幹)細胞による治療に取り組むサイトリ・セラピューティクス株の子会社化
- 男性の腹圧性尿失禁の第Ⅲ相臨床試験が完了。早期の承認申請を目指す
- 疼痛及び線維症の調節に関する日本における特許査定取得



<取扱製品 (高度管理)医療機器>



セルーション  
遠心分離機



セルーション  
セルセラピーキット

### 3. 企業価値の向上に向けて

## 成長する企業経営に向けた体質強化

### 1. 本店移転

事業拡大に伴い本店移転



霞が関へ本店移転

2019年9月30日より移転

### 2. ダイバーシティの強化

グローバルな経営視点が望まれる



外国人社長の登用

FRACTALEホテルマネジメント(株)に  
外国人社長の登用

### 3. サイトリ・セラピューティクス(株)

最先端医療に取り組む



先進医療の成長性

最先端医療を世界に発信

---

## 本資料の取り扱いについて

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。
- 本資料には、監査法人による監査を受けていない管理数値が含まれています。
- 本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新または改訂する予定はありません。